

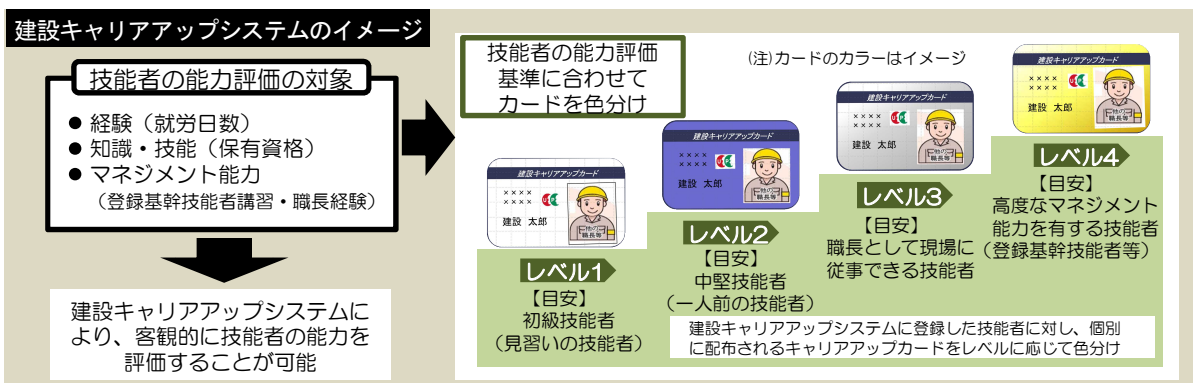
## コラム②. 社会資本の整備と維持管理の担い手の確保・育成

社会資本の整備と維持管理の担い手であるとともに、地域の安全・安心の守り手として欠くことができない建設産業の健全な発展に向け、生産性の向上などに取り組み、担い手の安定的かつ持続的な確保・育成を支援します。

### ①現場の処遇改善

#### (1) 建設キャリアアップシステムの活用促進

技能者が能力や経験に応じた処遇を受けられる環境を整備し、将来にわたって建設業の担い手を確保するため、技能者の資格、社会保険加入状況、現場の就業履歴等を業界横断的に登録・蓄積するシステムの活用を促進します。

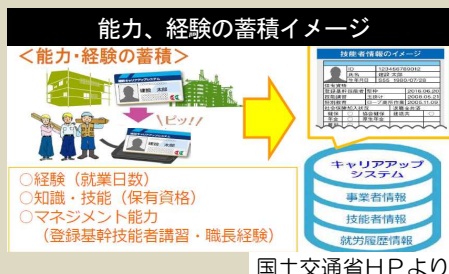


### CCUSモデル工事の試行

関東都県で初の実施!

群馬県では、令和2年度に建設キャリアアップシステム（CCUS）の普及とシステム登録促進に向け、カードリーダーの購入・設置や新規登録者を拡大するため、モデル工事を関東の都県で初めて実施しました。

令和3年度は、受注者へのアンケート調査からモデル工事の効果を検証し、取組方法を検討します。



## ②地域にあったICT技術の活用促進

### (1) ICT活用工事による作業プロセスの効率化

公共工事における作業プロセスの効率化による、建設現場の生産性向上を図るため、ICT技術の積極的な活用を促進します。測量から施工・検査に至る全てのプロセスにおいて、ICT技術を全面的に活用する「ICT活用工事」などに取り組みます。

令和3年度はICT活用工事を70件以上発注し、引き続きICT技術の活用促進を図ります。



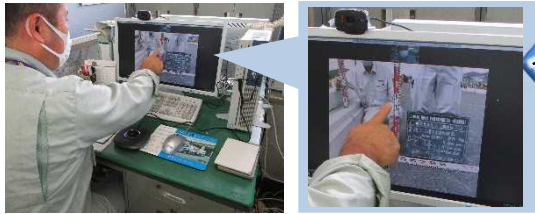
### (2) 非接触・リモート型の働き方への転換

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止や、受発注者双方の業務効率化による更なる建設現場の生産性向上を図るため、現場で撮影した映像や音声をインターネットによりリアルタイムで配信し、遠隔で現場確認などを行う「建設現場のWeb監督」を令和2年度に試行的に実施しました。令和3年度においては、適用拡大の検討を行います。

#### 建設現場のWeb監督のイメージ

##### 【県庁・地域機関（発注者側）】

パソコン等により、配信映像を視聴して現場状況を確認



##### 【建設現場（受注者側）】

受注者がカメラ等で撮影した映像や音声を配信



インターネット